



院長
伊藤 真理子
プロフィール

真理子先生の

女性の **と** **カ** **タ**

多嚢胞性卵巣症候群

月経が不規則になるのが「月経不順」で、その中でも年間0〜数回しか月経がない重症の場合、考えられる原因のひとつが前回お話しした「高プロラクチン血症」でした。今回はその他の原因である「多嚢胞性卵巣症候群」のお話です。

月経不順の原因に

長い名前のため病名の英語の頭文字をとって「PCOS」と呼ばれることもあります。一般には耳慣れないかもしれませんが、検査を受けて初めて知ったという方もいらっしゃるでしょう。

確実な原因は解明されていませんが、超音波検査で卵巣の内部で卵胞（卵細胞を包む袋）が大きくなりきれずに連なり、ネックレスのように連なっているのがサインになります。

いくつかのサインが

月経不順以外の症状としては、毛が濃くなったり、肥満傾向になったりする場合があります。超音波検査のほか血液のホルモン検査でも特徴的なサインがあらわれます。

気になる治療法は？

治療法は妊娠を希望さ

れているかどうかで異なります。妊娠を希望されている場合はとにかく卵胞が必要なので、排卵促進剤を用いて排卵のチャンスを増やさなければなりません。

妊娠を望まれていない場合でも子宮からの出血が長期間ないのは考えもので、漢方薬でじっくり治療を進めるのがお勧め。また不規則な月経が待ちきれない場合は低容量ピルなどを服用していただく場合もあります。

産婦人科医に相談を

ホルモンの刺激がなく全く子宮からの出血がないと、子宮は小さくなっ

てしまうこともあります。1年近く月経がない場合、「特に不都合はないし快適」などと思わずに一度婦人科医に相談して下さいね。



〈産婦人科〉
真理子レディースクリニック
☎023-632-0666 山形市小姓町6-35

●診療時間
【平日】午前/8時30分～12時
午後/14時～17時
【土曜】午前/8時～12時

●休診日
日・祝祭日
木・土曜日は午後休診となります。